

2月21日：利益確定の動きでベトナム株は下落

ベトナム株は火曜日に下落した。引けにかけて利益確定が増加し、大型株を中心に下落した。

ホーチミン取引所のVN指数は0.41%安の1,082.23ポイントで取引を終えた。

182銘柄が上昇したのに対して234銘柄が下落した。

出来高は7.2億株、売買代金は11.9兆ドンほどだった。

ロンベト証券は、上値は1,090-1,100ポイントとなる可能性があることを頭に入れておく必要があるとコメントしている。

短期的には、今後の方向感が明確になるまで、1,065-1,100ポイントで上下すると思われる。そのため、投資家は抵抗線でのキャッシュフローの動向を見極め、今後の行方を確かめる必要があるだろう。

高値追いや買い増しは避けるべきであり、むしろ高値では利益確定をしてポートフォリオのリスク調整をするべきだと同社は勧めた。

指数の下落は大型株が主導した。VN30指数は0.59%安の1,080.90ポイントとなった。

採用銘柄では18銘柄が下落し、9銘柄が上昇した。ベトナムラバーグループ

(GVR)、FPTコーポレーション (FPT)、マサングループ (MSN)、ホアファットグループ (HPG)、ベトジェット航空 (VJC)、ビナミルク (VNM)、PVパワー (POW) といった銘柄が大きく下落。

銀行セクターは大きく下げ、指数を押し下げた。しかし、ベトコムバンク (VCB) とテクコムバンク (TCB) は上昇していた。

ハノイ取引所のHNX指数は0.81%安の214.08ポイントで取引を終えた。

出来高は7,920億株、売買代金は1.3兆ドンほどだった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。